

オーディオ実験室収載

デジタルサントリーホールを楽しむ(13)

—ライブ配信(13)—

1. 始めに

恒例のサントリーホール チェンバーミュージック・ガーデンのシリーズでの、ラデク・バボラークの個展が配信されましたので視聴しました。

2. デジタルサントリーホール配信プログラム

視聴したプログラムは下記のとおりです。

プログラムは次のとおりです。

サントリーホールチェンバーミュージック・ガーデン
ラデク・バボラークの個展

【有料オンライン（ライブ&リピート）配信あり】

日時 2022年6月18日(土)19:00 開演（18:30 開場）

会場 ブルーローズ（小ホール）

出演

ホルン：ラデク・バボラーク

ピアノ：菊池洋子

弦楽四重奏：アトリウム弦楽四重奏団

ヴァイオリン：ニキータ・ポリソグレブスキー

ヴァイオリン：アントン・イリュエニン

ヴィオラ：ドミトリー・ピツルコ

チェロ：アンナ・ゴレロヴァ

ホルン：福川伸陽

ホルン：今井仁志

ホルン：石山直城

曲目

J.S.バッハ（ジョリー編曲）：「神は堅き砦」（ホルンとピアノ用編曲）

J.S.バッハ（サー斯顿編曲）：「御身が共にあるならば」（ホルンとピアノ用編曲）

J.S.バッハ（ジョリー編曲）：「いざ来れ、異教徒の救い主よ」（ホルンとピアノ用編曲）

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタホ短調 K.304（ホルンとピアノによる）

シューマン：『幻想小曲集』作品 73

ドビュッシー（ホイト編曲）：『シャルル・ドルレアン の 3 つの歌』（ホルン四重奏用編曲）

ベートーヴェン：六重奏曲変ホ長調作品 81b

フランセ：夜想曲と嬉遊曲

ブルックナー（ヘルツェル編曲）：アンダンテ（ホルン四重奏用編曲）



3. デジタルサントリーホール視聴の経過

受信手順に従って受信を開始します。配信は、オリジナルの動画配信プラットフォーム「SmartSTREAM」を使用した配信とのことです。

指定された受信手順ですぐにサイトに入れました。Sonica DAC の表示は 48KHz となっています。

ホルンの名手ラдек・バボラークを迎えてのソロからアンサンブルまで多彩なプログラムでの公演です。

前半は、ピアノ伴奏で、バッハのカンタータからの編曲から始まり、モーツァルトのヴァイオリンソナタとシューマンの『幻想小曲集』の編曲までホルンの柔らかい響きが聴けました。



後半はドビュッシー、ベートーヴェン、フランゼ、ブルックナーとめずらしい構成のホルン4重奏やホルン2台とアトリウム弦楽四重奏団の弦楽4重奏の6重奏のアンサンブルの演奏です。これらでは、ホルンの合奏の複雑な音の構成を聴くことができました。



ダンパーフレークを下記のような箇所に貼っている効果で随分と音質が向上していることが分りました。

ルーターのLAN 接続端子

PC から SONICA DAC への USB 入力の UACU-700

SONICA DAC から DA-3000 へのバランス入力の BACU-2000

4. まとめ

デジタルサントリーホールのアークライブ配信が視聴可能でした。

以上